

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	4,393千円	4,807千円	0千円	0千円
	総人件費	12,851千円	8,873千円	0千円	
	総事業コスト	17,244千円	13,680千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
保健福祉部	健康増進施設いきいきプラザ	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	05	12	介護予防事業に要する経費

事務事業名	01 介護予防事業			指標名	延参加人数(いきいき運動教室, 運動普及推進員活動, つくばウォークの日)				指標種別	活動結果指標			指標の概要	
	1	1		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	いきいき運動教室の延べ参加者数, 運動普及推進員の延べ活動者数及び養成講座の延べ参加者数, つくばウォークの日の延べ参加者数			
戦略プラン	1	1		高年齢支援体制の整備	-	-	-	-	-	-	-	-		
総合戦略	1	4		すべての世代の健康づくりと高齢者介護予防事業の推進	7,192人	8,898人	9,747人	-						
個別計画	健康増進計画「健康つくば21」				H28年度				H29年度				その他の指標	
改善目標					・いきいき運動教室 運動を継続するための動機付けを行なう。(短期運動教室・交流会) ・運動普及推進員の増員と活動の拡大。 ・つくばウォーク 安全体制の整備。2コース実施回数増加。継続者と若い世代の参加者増加。				改善目標 -					
事業計画					・いきいき運動教室 短期運動教室の実施(2回/年) ・運動普及推進員養成講座実施(毎年に変更) ・つくばウォークの日 安全体制のスタッフへの周知。主体的なイベント運営(8回)。継続して参加してくなるようなイベント内容の充実及び健康情報の提供。多世代が参加する教室などへの事業啓発。				事業計画 H29年度より「01-04-01-05-11運動推進事業に要する経費」へ移管					
活動実績					・いきいき運動教室 実209人延5,799人 短期運動教室 実(2回/年)実78人延269人 交流会参加者 82名 参加率48.5% ・運動普及推進活動 478回 延1,612人 ・運動普及推進員養成講座 修了者21人 延150人 ・つくばウォークの日(13回/年)実510人 延1,835人				上半期活動実績 -					
成果					・短期運動教室から29年度の新規参加者の増加に繋がった。 ・多世代交流出前教室での活躍の場が増えたことにより, 運動普及推進活動が拡大した				上半期成果 -					
課題					・参加者増加に伴う教室の定員超過対応が必要である。 ・活動の場が拡大したことに伴う, 活動人員の確保が必要である。				課題 -					
事業の進捗状況					事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-		
有効性					有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-			
効率性					効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-			
総合評価					総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-			
事業実施コスト					事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初					
事業費(A)					事業費(A)	4,393千円	4,807千円	0千円	0千円					
国庫支出金					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
県支出金					県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
地方債					地方債	0千円	0千円	0千円	0千円					
その他特財					その他特財	2,391千円	1,300千円	0千円	0千円					
一般財源					一般財源	2,002千円	3,507千円	0千円	0千円					
人件費(B)					人件費(B)	12,851千円	8,873千円	0千円	0千円					
正職員					正職員	従事割合	1.46人	1.10人	0.00人					
時間外勤務					時間外勤務	751.00時間	307.00時間	0.00時間	0.00時間					
臨時職員等					臨時職員等	有	有	-	-					
事業コスト(A+B)					事業コスト(A+B)	17,244千円	13,680千円	0千円	0千円					
H30年度当初積算根拠	H30年度当初積算根拠													
H30年度の方向性	理由													

ISO 14001	H28環境関連性	H29環境関連性
	-	-

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	0千円	0千円	5,298千円	0千円
	総人件費	0千円	0千円	0千円	
	総事業コスト	0千円	0千円	5,298千円	

部等名	課等名	係等名
保健福祉部	健康増進施設いきいきプラザ	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	05	11	運動推進事業に要する経費

事務事業名	01	運動推進事業	指標名	参加延べ人数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	いきいき運動教室の延べ参加者数 つくばウォークの日の延べ参加者数					
戦略プラン	1	1	高年齢者支援体制の整備	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度								
総合戦略	1	4	すべての世代の健康づくりと高年齢者介護予防事業の推進	実績	4,046人	4,324人	4,212人											
個別計画	-	-	-	H28年度				H29年度				その他の指標	-					
根拠法令等	健康増進法			改善目標	-				改善目標	・運動普及推進員の主体的な活動へと移行させる				事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
事業分類	A 任意的事業			事業計画	H29より「01-04-01-05-12介護予防事業」から移管				事業計画	・いきいき運動教室への、広報つくば、HP、チラシ、回覧等での新規参加者の募集 ・つくばウォークの日の開催(年間14回) ・40～64歳の運動教室2コース年41回及び年1回の体力測定を実施する				事業費(A)	0千円	0千円	5,298千円	0千円
執行体制	一部委託			活動実績	-				上半期活動実績	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	中高年齢者の健康増進、体力改善や老化防止、生活習慣病予防のため運動を通じ、疾病予防や運動の習慣づけを目指し、健康寿命を延伸する。			成果	-				上半期成果	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	いきいき運動教室は40歳～64歳までの中高年齢者を対象とした運動教室。つくばウォークの日健康づくり・介護予防及び運動習慣の普及として、毎月第一日曜日に実施する。			課題	・ウォークの日の増加しつつある参加者に対し安全を確保する				課題	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001	H28環境関連性	-	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	内訳	その他特財	0千円	0千円	1,312千円	0千円	
	H29環境関連性	-	-	評価	有効性	-		評価	有効性	-		一般財源	0千円	0千円	3,986千円	0千円		
					効率性	-			効率性	-		人件費(B)	0千円	0千円	0千円			
					総合評価	0			総合評価	-		正職員	従事割合	0.00人	0.00人	0.00人		
												時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間			
												臨時職員等	-	-	-			
												事業コスト(A+B)	0千円	0千円	5,298千円			
												H30年度当初積算根拠	-					
												H30年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	6,365千円	6,589千円	7,985千円	0千円
	総人件費	7,167千円	7,071千円	5,871千円	
	総事業コスト	13,532千円	13,660千円	13,856千円	

部等名	課等名	係等名
保健福祉部	健康増進施設いきいきプラザ	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	05	14	健康増進施設いきいきプラザ管理に要する経費

事務事業名	01	いきいきプラザ運営管理事業	指標名	アリーナ貸出数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	アリーナ貸出による延べ利用者数					
戦略プラン	-	-	-	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
実績	-	-	-	-	7,592人	9,413人	11,373人											
総合戦略	-	-	-	-	H28年度				H29年度				その他の指標	-				
個別計画	-	-	-	-	改善目標	利用者の増加に伴い駐車スペースの確保が必要になるが、公共交通機関の利用促進について案内する。				改善目標	分かり易い大き目の案内誘導の標示を設置する							
根拠法令等	-	-	-	-	事業計画	誰もが安全で安心して利用できるよう施設整備に努める。また、利用者が増加することで光熱水費が増加するので、節電節水できようグリーンカーテン等の策を講じる。				事業計画	消防設備点検業務(年間) 電気保安業務(年間) 清掃業務(年間) 植栽維持管理業務(年2回) 案内誘導標示板を設置(随時)							
事業分類	A 任意的事業		活動実績	アリーナ貸出件数約700件、延べ利用人数約20,000人 施設利用者につくたく等の利用方法を説明し、公共交通機関の利用促進することで利用者が増加した。 施設管理各種委託、清掃、警備、電気保安、消防設備保守、植栽維持管理、施設管理業務 備品購入 ホワイトボード				上半期活動実績	-									
執行体制	一部委託		成果	利用者人数が前年度より増加になるとともに成果指標の目標値を達成することができ、利用拡大を図ることができた。				上半期成果	-									
事業の目的	すべての市民が生涯を通じて明るく豊かに生活できるように、健康増進を図るため。		課題	利用者の安全を確保する(特に駐車場利用)				課題	-									
事業の概要	アリーナ貸出業務(施設使用料徴収事務を含む。)、施設管理業務(維持管理を含む。)、大学や専門学校からの体験実習生の受入等		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-								
ISO 14001	H28環境関連性	-	有効性	高:成果が向上(高水準を維持)している				有効性	-									
	H29環境関連性	-	効率性	高:費用対効果が向上(高水準を維持)している				効率性	-									
		-	総合評価	S:成果・費用対効果を維持して継続実施				総合評価	-									
												内訳	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初	
													事業費(A)	6,365千円	6,589千円	7,985千円	0千円	
													国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
													県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
													その他特財	837千円	800千円	852千円	0千円	
													一般財源	5,528千円	5,789千円	7,133千円	0千円	
													人件費(B)	7,167千円	7,071千円	5,871千円		
												内訳	正職員	従事割合	0.90人	0.90人	0.70人	
													内訳	時間外勤務	180.00時間	180.00時間	280.00時間	
													臨時職員等	有	有	有		
													事業コスト(A+B)	13,532千円	13,660千円	13,856千円		
												H30年度当初積算根拠	-					
												H30年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	23,221千円	34,580千円	0千円	0千円
	総人件費	3,046千円	9,646千円	0千円	
	総事業コスト	26,267千円	44,226千円	0千円	

部等名	課等名	係等名
保健福祉部	いきいきプラザ	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
08	03	01	02	11	介護予防(いきいきプラザ)事業に要する経費

事務事業名	01	出前体操教室等事業			指標名	参加延べ人数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	各教室の延べ参加者数				
戦略プラン	1	1	高齢者支援体制の整備		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
総合戦略	1	4	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予防事業の推進		実績	31,168人	39,717人	43,235人						その他の指標	-				
個別計画	健康増進計画「健康つくば21」				H28年度				H29年度										
根拠法令等	健康増進法, 介護保険法				改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前健康・体操教室 新規参加者を増やす</li> <li>元気はつらつ運動教室 新規コースの参加者の増員を図る</li> <li>シニア 新規者の拡大</li> </ul>				改善目標	-								
事業分類	A 任意的事業				事業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前健康・体操教室 募集型の出前教室を開催する。</li> <li>元気はつらつ運動教室 無料体験の実施, 運動教室に継続して参加する動機づけを図るための交流会の実施。</li> <li>新たなテーマを設定し, 系統だてた教室運営を行う。新規者の拡大を図る。</li> </ul>				事業計画	H29年度より「03-02-01-13出前教室事業」「03-02-01-14いきいき・元気はつらつ運動教室事業」「03-02-01-15シルバーリハビリ体操事業」へ移管								
執行体制	一部委託				活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前健康・体操教室は多世代交流出前教室として実施。市民からの申し込みでの教室と, 企画教室を実施。150団体に延1,226回実施 参加者: 実3,141人 延15,129人。1周年イベント実施。参加者282人(再掲新規105人)</li> <li>元気はつらつ運動教室参加者 実111人 延3,338人。交流会参加者 42人 参加率40.8%</li> <li>シニア健康教室参加者 実64人 延431人</li> <li>シルバーリハビリ体操出前体操教室参加者 延24,013人</li> </ul>				上半期活動実績	-								
事業の目的	介護予防の観点から, 健康に関する知識を普及啓発することで健康意識を高め, 運動を生活の中に取り入れる動機づけを行う。運動の習慣を身に付けることで, 転倒予防・寝たきり予防・生活機能の維持向上を図り, 外に出かけることで閉じこもりのを予防にもなる。疾病予防・健康増進・介護予防の観点から地域に出向き, 正しい知識の普及と情報の提供により市民の健康意識を高めるため。				成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前健康・体操教室では, 企画教室やイベントを行い, 新規団体数及び参加者数が増加した。</li> <li>シルバーリハビリ体操出前体操教室も新規団体が増加している。</li> <li>元気はつらつ運動教室のH29年度新規参加者を1月に募集開始し, 13名の申込みがあった。</li> </ul>				上半期成果	-								
事業の概要	事業の啓発活動・ライフプランすこやかに・保健センター等へのチラシ設置・回覧。保健師, 栄養士による健康講話と血圧や体脂肪などの測定・個別健康相談・インストラクターまたはシルバーリハビリ体操指導士による体操。元気はつらつ運動教室は3コース年41回開講し, 健康づくりのための60分の運動を行う。				課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護予防につなげるために, 新規団体参加者を増やす必要がある。</li> <li>運転免許の返納等でプラザの来所が困難となるケースがあるため, 地域の体操教室を勧め, 介護予防に繋げる必要がある。</li> <li>いきいきプラザ駐車場で運転の不注意による接触事故発生が懸念されるため誘導等の対応が必要である。</li> </ul>				課題	-								
ISO 14001	H28環境関連性	-	-	-	事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-		H30年度当初積算根拠	-				
	H29環境関連性	-	-	-	有効性	高: 成果が向上(高水準を維持)している			有効性	-									
					効率性	高: 費用対効果が向上(高水準を維持)している			効率性	-									
					総合評価	S: 成果・費用対効果を維持して継続実施			総合評価	-			H30年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

部等名	課等名	係等名
保健福祉部	いきいきプラザ	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
08	03	01	02	11	介護予防(いきいきプラザ)事業に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	23,221千円	34,580千円	0千円	0千円
	総人件費	3,046千円	9,646千円	0千円	
	総事業コスト	26,267千円	44,226千円	0千円	

事務事業名		02 介護予防訪問事業				指標名	介護予防訪問指導延件数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	対象者の高齢者に対して、訪問等指導をした延件数。
戦略プラン	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度				
	-	-	-	-	実績	900人	900人	900人	950人	950人	1,000人	1,000人				
総合戦略	-	-	-	-	H28年度				H29年度				その他の指標	-		
個別計画	-	-	-	-	改善目標	個別アプローチの必要な対象者にサービスが提供できるよう対象者把握方法を検討する 活動拠点を増やし、保健センターからも訪問に行けるようにする				改善目標	-					
根拠法令等	健康増進法 介護保険法				事業計画	新規対象者把握方法について、地域包括支援課・高齢福祉課と定期的な打ち合わせをしながら対象者把握方法について、検討していく 健康増進課内で情報を共有しながら、事業の調整及び連携を図り、対象者への家庭訪問を実施する。				事業計画	H29年度より「01-04-01-04-16訪問事業」へ移管					
事業分類	A 任意的事業				活動実績	・介護予防訪問延件数514件、電話延件数42件 ・訪問看護師と保健センター地区担当保健師とで同行訪問を行った。 ・地域包括支援課と新規対象者についての打ち合わせを行った。 ・必要なケースについては、地域包括支援課、在宅介護支援センター等関係機関と連携を図った。				上半期活動実績	-					
執行体制	職員のみ				成果	継続訪問対象者の訪問を実施できた。				上半期成果	-					
事業の目的	つくば市の高齢者が、介護予防の観点から要介護状態にならないよう、また、心身の機能低下を防止し、現在の生活が維持できるよう支援するため。				課題	・地域包括支援課において新規対象者把握方法の基本チェックリストをH28年度も行っていないため、新規対象者を把握できなかった。新規対象者について検討していく必要がある。 ・地区担当保健師との連携強化を図るため、訪問看護師の活動拠点をいきいきプラザから保健センターに変更する必要がある。				課題	-					
事業の概要	地域包括支援課の基本チェックリスト等を基に、ひとり暮らし高齢者等で継続的な健康支援が必要と思われる方に対して、地区担当保健師、訪問看護師(非常勤保健師・看護師)、管理栄養士が家庭を訪問し、健康相談やサービス等の情報提供を行う。				事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-				
ISO 14001	H28環境関連性	-	-	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-					
	H29環境関連性	-	-	-		効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-					
		-	-	-		総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-					
事業実施コスト		H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初	事業費(A)		5,116千円	2,685千円	0千円	0千円					
国庫支出金		139千円	0千円	0千円	0千円	県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円					
地方債		0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円					
一般財源		4,977千円	2,685千円	0千円	0千円	人件費(B)		3,046千円	1,466千円	0千円						
正職員	従事割合	0.41人	0.20人	0.00人		時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間							
臨時職員等		有	有	-		事業コスト(A+B)		8,162千円	4,151千円	0千円						
H30年度当初積算根拠		-				H30年度の方向性		-	理由	-						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	0千円	0千円	5,141千円	0千円
	総人件費	0千円	0千円	0千円	
	総事業コスト	0千円	0千円	5,141千円	

部等名	課等名	係等名
保健福祉部	いきいきプラザ	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
08	03	02	01	14	いきいき・元気はつらつ運動教室に要する経費

事務事業名	01	いきいき・元気はつらつ運動教室	指標名	参加延べ人数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	教室の延参加者数							
戦略プラン	1	1	高年齢者支援体制の整備	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度										
総合戦略	1	4	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予防事業の推進	実績	5,022人	6,147人	6,752人													
個別計画	-	-	-	H28年度				H29年度				その他の指標	-							
根拠法令等	介護保険法			改善目標	-				改善目標	積極的にチラシや回覧などを活用し周知活動を行う				事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初		
事業分類	A 任意的事業			事業計画	H29年度より「03-02-01-11介護予防(いきいきプラザ)事業に要する経費」から移管				事業計画	・65歳以上の運動教室6コース年41回及び年1回の体力測定を実施する。 ・年1回の交流会を実施する				事業費(A)	0千円	0千円	5,141千円	0千円		
執行体制	一部委託			活動実績	-				上半期活動実績	-				内訳	国庫支出金	0千円	0千円	565千円	0千円	
事業の目的	地域で暮らす高齢者が、長く自立した生活を営むことができるよう、自らの健康について振り返り、運動の習慣を身につけることで、転倒予防・寝たきり予防、生活機能の維持向上を図り、閉じこもりの予防をし、いきいきとした生活が送れるようにする。			成果	-				上半期成果	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要	介護予防を目的とした対象年齢65歳以上の運動教室を実施する。			課題	介護予防につなげるために新規参加者を増やす				課題	-				その他特財	0千円	0千円	3,796千円	0千円		
ISO 14001	H28環境関連性	-	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	人件費(B)	0千円	0千円	0千円	正職員	従事割合	0.00人	0.00人	0.00人
	H29環境関連性	-	-	評価	有効性	-		評価	有効性	-		内訳	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	臨時職員等	-	-	-
					効率性	-			効率性	-		事業コスト(A+B)	0千円	0千円	5,141千円	H30年度当初積算根拠				
					総合評価	-			総合評価	-		H30年度当初積算根拠				H30年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	0千円	0千円	7,352千円	0千円
	総人件費	0千円	0千円	0千円	
	総事業コスト	0千円	0千円	7,352千円	

部等名	課等名	係等名
保健福祉部	いきいきプラザ	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
08	03	02	01	15	シルバーリハビリ体操事業に要する経費

事務事業名	01	シルバーリハビリ体操指導士出前体操教室	指標名	参加延べ人数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	出前体操教室の延参加者数					
戦略プラン	1	1	高齢者支援体制の整備	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
総合戦略	1	4	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予防事業の推進	実績	20,472人	25,472人	24,013人											
個別計画	-	-	-	H28年度				H29年度				その他の指標	-					
根拠法令等	介護保険法	事業計画		H29年度より「03-02-01-11介護予防(いきいきプラザ)事業に要する経費」から移管				H29年度 積極的にチラシや回覧など活用し、周知活動を行う										
事業分類	A	任意的事业	活動実績	-				上半期活動実績				事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初		
執行体制	一部委託	成果	-				上半期成果				事業費(A)	0千円	0千円	7,352千円	0千円			
事業の目的	年々高齢化率が高くなる中、高齢者が長く自立した生活を営むことができるよう、介護予防の教室を通して、自らの健康を振り返り、運動習慣を身につけることを目的とし、ひいては要介護予防、ねたきりや認知症を予防する、		課題	出前体操教室の新規参加団体を増やす				課題	-				国庫支出金	0千円	0千円	1,838千円	0千円	
事業の概要	介護予防を目的にシルバーリハビリ体操指導士が地域の団体に対し、出前体操教室を実施している。		事業の進捗状況	-				事業の進捗状況	-				県支出金	0千円	0千円	918千円	0千円	
ISO 14001	H28環境関連性	-	改善目標の進捗状況	-				改善目標の進捗状況	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
	H29環境関連性	-	有効性	-				有効性	-				その他特財	0千円	0千円	2,977千円	0千円	
			効率性	-				効率性	-				一般財源	0千円	0千円	1,619千円	0千円	
			総合評価	-				総合評価	-				人件費(B)	0千円	0千円	0千円		
													正職員	従事割合	0.00人	0.00人	0.00人	
													時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		
													臨時職員等	-	-	-		
													事業コスト(A+B)	0千円	0千円	7,352千円		
													H30年度当初積算根拠	-				
													H30年度の方向性	-	理由	-		